

ライフステージ	事業名	事業概要	事業開始年度	平成28年度の方向性	理由・必要性等	事業費【想定】 ( )内はH27 単位:千円
妊産婦期及び乳幼児期	妊産婦における歯科保健対策事業  8020運動	・市町村が実施するマタニティ教室や集団での母子健康手帳交付、一般社団法人宮城県助産師会が主催する「じょさんしフェスタ」等の場を活用し、妊婦等を対象として歯科医師及び歯科衛生士による講話、歯科健診、歯科保健指導を実施。	平成27年度～	拡大 〔県〕	・今年度からの新規事業であること、また、今年度実施予定の市町から実施回数を増やしてほしいとの要望があるため。	875 (584)
				拡大 〔県歯科医師会〕	・今年度より始まった事業であり、予算の関係で当初の計画より縮小となったが、来年度は拡大して実施したい。	
	幼児歯科保健関係者研修会  8020運動	・むし歯予防及び健全な歯列・咬合を保つため、母子保健及び子育て支援従事者(保育士、幼稚園教諭、市町村担当者等)を対象に、歯と口腔の健康づくりに関する知識や技術向上を図る研修を実施。	平成27年度～	拡大 〔県〕	・3歳児以降学童期までは法的な健診が無いことから、6歳臼歯のう蝕予防など歯や口腔の健全な発育に資することが期待できる。	128 (101)
	乳幼児むし歯予防総合教室  歯科保健推進事業	・子育て世代の親睦の機会と場を設け、その中で乳幼児の歯と口腔の健康管理に関する相談や情報提供、ケアの実演等を実施。	平成17年度～	廃止 〔県〕	・事業開始から10年以上が経過しており、これまでの検証を行った上で、今後は、ライフステージのより早い時期での事業に重点的に取り組むべきではないか。	0 (137)
			現状維持 〔県歯科衛生士会〕	・う蝕罹患率の高い地域への継続した支援が必要であるため。 ・開催地域での保護者からの継続希望の声が多いため。		
	フッ化物洗口モデル事業  歯科保健推進事業	・市町村が実行可能なフッ化物を利用した幼児歯科保健対策の事業モデルを提供するもの。 ・マニュアル・チラシの整備、市町村職員等の研修、施設職員の研修・保護者説明会に係る技術的支援、経費の助成、その他必要な助言指導を実施。  【平成25～29年度までのモデル事業】	平成25年度～	現状維持 〔県〕	・本県の3歳児及び12歳児のむし歯経験本数は全国に比べて多く、むし歯減少効果が期待できる本事業を継続して推進することが必要。	1,531 (1,516)

ライフステージ	事業名	事業概要	事業開始年度	平成28年度の方向性	理由・必要性等	事業費【想定】 ( )内はH27 単位:千円
学童期及び 思春期	教育教材作成事業 <small>歯科保健推進事業</small>	・小・中学生向けに「食育」の視点を採り入れた歯と口腔の健康づくりに関する教育ツール(パワーポイントのスライドを収納したCD-ROM及び教員向けにスライド内容を説明した解説書)の作成。	平成26年度～	縮小 【県】	・作成された教育ツールを有効に活用し、広く普及・啓発を図るため、県内の各教育事務所管内単位で講習会を開催する。	教育教材作成 0 (434)
	教育教材活用講習会 <small>8020運動</small>	・作成した教育教材の学校現場での活用を促進するため、教員等を対象とした講習会を開催。		現状維持 【県歯科医師会】	・平成26年度の継続事業として平成27年度歯・口の健康づくりと食育に関する教育教材を作製し、県下小中学校に提供する。	講習会 250 ( 0)
	小・中学生体験歯みがき教室 <small>歯科保健推進事業</small>	・宮城・仙台口腔保健センター内又は小・中学校内において、児童・生徒を対象に、ブラッシング指導をはじめとした口腔内カメラ、顕微鏡、ビデオ上映等を活用した健康教育を実施。	平成12年度～	廃止 【県】	・事業開始から15年以上が経過しており、また、国庫補助が年々減少していることから、歯と口腔の健康づくり事業全体を考え、事業のあり方を検討したい。	0 (171)
青年期及び 壮年期	職域に対する普及啓発事業 <small>歯科保健推進事業</small>	・職域での歯科保健の重要性について普及するため、労働安全衛生管理者等を対象に歯科保健対策の必要性等の研修等を実施。	平成26年度～	拡大 【県】	・将来において少なくとも20歯以上を保つためにも、保健指導が最も届きにくい働き盛り世代の意識の醸成を図るため、さらなる普及啓発が必要である。 ・職場における歯科健康診査の実施率の向上を図るためにも必要である。	200 (106)
高齢者 障がい児(者)	要介護者の口腔ケア支援者研修事業	・ヘルパーや施設職員等を対象に、要介護者や障がい児(者)の口腔ケアの必要性と方法についての研修を実施。	【要介護者】 平成12年度～ 【障がい児(者)】 平成24年度～	現状維持 【県】	・各施設や団体等が企画・運営する施設職員等に対する研修会等の機会を捉えた実施方法もあるのではないかと。	要介護 443 (443) 障がい児(者) 443 (443)
	障がい児(者)の口腔ケア支援者研修事業 <small>8020運動</small>			現状維持 【県歯科医師会】	・8020達成率は38.3%(平成23年歯科疾患実態調査)となり、近い将来50%達成も現実味を帯びてきた。しかし一方、要介護高齢者、特に認知症を有する者の口腔内の場合、たとえ多くの歯牙が残っていたとしても、セルフクリーニングが困難かつ介護者(支援者)の口腔ケア等の認識が十分ではないため、残根となり口腔崩壊を呈しているケースも歯科訪問診療の現場から報告されている。今後も要介護者の口腔ケア支援者研修会は事業継続の必要がある。	

ライフステージ	事業名	事業概要	事業開始年度	平成28年度の方向性	理由・必要性等	事業費【想定】 ( )内はH27 単位:千円
高齢者 障がい児(者)	在宅歯科医療連携室整備事業	・在宅歯科医療を希望する要介護者・障がい者及びその家族等に対し、歯科医療機関の紹介や歯と口腔に関する相談等に対応するための窓口を設置。	平成19年度～	現状維持 【県】	・地域における在宅歯科医療の推進及び医科や介護等の分野との連携体制の構築を図るために必要である。	5,000 (5,000)
障がい児(者)	障がい児親子歯みがき教室  歯科保健推進事業	・障がい児の歯と口腔の健康状態の改善や、保護者や介助者等に対して日常の口腔ケアや歯科保健指導の推進・定着を図るため、障がい児や保護者、施設職員等を対象に、口腔ケア相談・指導を実施。	平成26年度～	拡大 【県】	・障がい児(特に未就学児)は本人自らが口腔ケアを行うことが困難で、適切な口腔清掃ができない場合もあるため、当事業を重点的に実施したい。	280 (136)
	障がい児(者)施設歯科健診・口腔ケア指導モデル事業  歯科保健推進事業	・障がい児(者)における歯と口腔の健康状態の改善及び日常の口腔ケアの定着を図るため、障がい児(者)の歯科健診等を通じた実態把握や施設職員への指導・助言を行うとともに、歯科口腔保健指導や口腔ケアの実践方法に関するマニュアルを作成。  【平成26年度～28年度までのモデル事業】	平成26年度～	現状維持 【県】	・平成27年度新規事業で、歯科衛生士会未介入の障がい児の歯科保健指導を強化する必要があるため。	
—	歯つらっファミリーコンクール表彰  歯科保健推進事業	・コンクールにおける表彰 【県歯科医師会との共催】	平成6年度～	現状維持 【県】		39 (39)
—	口腔保健支援センター設置・運営事業  歯科保健推進事業	・本県の歯科保健事業の充実・強化を図り、関係機関・団体との連携を強化するため、歯科口腔保健の推進に関する法律に基づく、「口腔保健支援センター」を設置・運営する。	平成27年度～	平成27年度に設置。 平成28年度以降は通年で運営。		3,413 (2,159)
—	8020運動推進特別事業検討評価委員会  8020運動	・8020運動に関する各地域における歯科保健に関する課題を検討し、事業計画の策定や評価を実施。	平成17年度～	現状維持 【県】	・「歯科保健推進協議会」については、2回の開催を予定しているが、うち1回は「8020運動推進特別事業検討評価委員会」との同時開催とする。	319 (133)
—	宮城県歯科保健推進協議会  歯科保健推進事業	・歯と口腔の健康づくりの推進に関する重要事項を審議。				126 (251)

【新規事業】

平成28年度の実施計画(案)について

資料3

ライフステージ	事業名	事業概要	提案団体	理由・必要性	事業費【想定】 単位:千円
	宮城県歯と口腔の健康実態調査	・「宮城県歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づき、歯と口腔の健康に関する実態について調査を行い、調査結果を検証し、施策の推進並びに「基本計画」の策定・見直しに反映させるもの。	県		2,436
	歯科疾患実態調査(厚生労働省)	・国において、平成29年度に「歯科口腔保健の推進に関する基本事項」の中間評価を行うため実施するもの。 ・従来は6年周期で実施されてきたが、中間評価に併せて1年前倒しで平成28年度に実施される予定。	県		173

【参考】予算配分表

ライフステージ	事業名	H27年度(実績見込)			H28年度(案)		
		8020	歯科保健 推進	在宅歯科 医療	8020	歯科保健 推進	在宅歯科 医療
妊産婦期及び 乳幼児期	妊娠期における歯科保健対策事業	584			875		
	幼児歯科保健関係者研修会	101			128		
	乳幼児むし歯予防総合教室		137				
	フッ化物洗口モデル事業		1,516			1,531	
学童期及び 思春期	教育教材作成事業	434					
	教育教材活用講習会				250		
	小・中学生体験歯みがき教室		171				
青年期及び 壮年期	職域に対する普及啓発事業		106			200	
高齢者 障がい児(者)	要介護者の口腔ケア支援者研修事業 障がい児(者)の口腔ケア支援者研修事業	886			886		
	在宅歯科医療連携整備事業			5,000			5,000
	障がい児親子歯みがき教室		136			280	
	障がい児(者)施設歯科健診・口腔ケア指導モデル事業		2,540			2,540	
その他	歯つらつファミリーコンクール表彰		39			39	
	口腔保健支援センター設置・運営事業		2,159			3,413	
	8020運動推進特別事業検討評価委員会	133			319		
	宮城県歯科保健推進協議会		251			126	
	宮城県歯と口腔の健康実態調査					2,436	
	歯科疾患実態調査(厚生労働省)					173	
合計		2,138	7,055	5,000	2,458	10,738	5,000